

学校長あいさつ

山形市立金井小学校
校長 田所 昭裕

130名の新入生を迎え、29学級816名の児童と47名の教職員で、平成29年度がスタートしました。山形市の北西部に位置する本校は、創立117周年目を迎える県内で2番目の大規模校です。

「おはようございます。」

朝、校門であいさつを交す子どもたちの表情は、学校生活への期待があふれています。

楽しい学習と学び合う仲間。学校は、子どもたちにとってかけがえのない場所です。私たちは「わ」のある温かい学校をめざして参ります。

我：一人ひとりが主体的に学ぶ学校

和：和やかで笑顔があふれる学校

話：豊かな対話はずむ学校

輪：みんながなかよくつながっている学校

わ：驚きや発見のある「わくわく」する学校

そして、子どもたち一人一人が、本校の教育目標である「^①しこく ^②なかよく ^③きいきと」学校生活を送ることができるように、「チーム金井」で子どもと向き合って参ります。

また、本校は平成28年度より山形市教育委員会の研究委嘱を受けております。「人とかがわりながら、学ぶ喜びを実感する子どもの育成」を研究テーマに実践を重ね、平成30年度の秋に公開を予定しております。

今年度も、保護者・地域の皆様方のご理解とお力添えをよろしく願いいたします。